

海外の協定校一覧

大学間協定（109協定）

【凡例】 F…教員・研究者交流 S…学生交流 I…学術情報交換

国と地域		機関名	締 結	内 容
ア ジ ア	中 国	哈爾濱工業大学	1980	F・S・I
		清華大学	1985	F・S・I
		上海交通大学	1991	F・S・I
		北京大学	1991	F・S・I
		西安交通大学	1991	F・S・I
		浙江大学	1993	F・S・I
		北京理工大学	1993	F・S・I
		中国科学技術大学	1997	F・S・I
		大連理工大学	2006	F・S・I
		同済大学	2007	F・S・I
		天津大学	2007	F・S・I
		香港科技大学	2010	F・S・I
		東南大学	2013	F・S・I
	カンボジア	カンボジア工科大学	2020	F・S・I
	インド	インド工科大学マドラス校	2015	F・S・I
インドネシア	バンドン工科大学	1988	F・S・I	
	インドネシア大学	1992	F・S・I	
	ガジャマダ大学	2000	F・S・I	
韓 国	韓国科学技術院 (KAIST)	1986	F・S・I	
	韓国科学技術研究院 (KIST)	1991	F・I	
	高麗大学	1992	F・S・I	
	漢陽大学	1996	F・S・I	
	延世大学	2002	F・S・I	
	ポーハン科学技術大学	2003	F・S・I	
	ソウル国立大学	2007	F・S・I	
	成均館大学校	2008	F・S・I	
	モンゴル	モンゴル科学技術大学	2003	F・S・I
	モンゴル国立大学	2007	F・S・I	
フィリピン	デラサル大学	1992	F・S・I	
	フィリピン大学	1992	F・S・I	
	シンガポール	シンガポール国立大学	1991	F・S・I
南洋理工大学		2009	F・S・I	
シンガポール工科・デザイン大学		2016	F・S・I	
台 湾	国立成功大学	1997	F・S・I	
	国立清華大学	1998	F・S・I	
	国立台湾大学	1999	F・S・I	
	国立陽明交通大学 (旧国立交通大学)	2004	F・S・I	
	国立中央大学	2007	F・S・I	
	国立台湾科技大学	2018	F・S・I	
タ イ	チュラーロンコン大学	1985	F・S・I	
	タマサート大学	1996	F・S・I	
	カセサート大学	1996	F・S・I	
	国立科学技術開発庁 (タイNSTDA)	2001	F・S・I	
	キングモンクット工科大学ラカバン校	1992	F・S・I	
	キングモンクット工科大学ノースバンコク校	2005	F・S・I	
	キングモンクット工科大学トンブリ校	2007	F・S・I	
	アジア工科大学院	2005	F・S・I	
	TAIST-Tokyo Tech	2006	F・S・I	
	UNESCOバンコク事務所	2015	F・S・I	
	ベトナム	ハノイ工科大学	1995	F・S・I
ベトナム国家大学ハノイ校自然科学大学		1995	F・S・I	
ベトナム国家大学ホーチミン市校工科大学		2012	F・S・I	
中近東	トルコ	中東工科大学	1992	F・S・I
		ボアージチ大学	1998	F・S・I
		イスタンブール工科大学	2012	F・S・I
アフリカ	エジプト	エジプト日本科学技術大学 (E-JUST)	2015	F・S・I

国と地域		機関名	締 結	内 容
大洋州	オーストラリア	メルボルン大学	1994	F・S・I
北米	カナダ	ウォータールー大学	2006	F・S・I
		ブリティッシュコロンビア大学	2013	F・S・I
	アメリカ	ワシントン大学	1974	F・S・I
		ウィスコンシン大学マディソン校工学部	1992	F・S・I
		ジョージア工科大学	2001	F・S・I
		カリフォルニア大学バークレー校	2012	F・S・I
		ミネソタ大学	2013	F・S・I
		カリフォルニア大学サンタバーバラ校	2014	F・S・I
		ライス大学	2015	F・S・I
中南米	ブラジル	サンパウロ大学	1991	F・S・I
ヨーロッパ	オーストリア	ウィーン工科大学	2015	F・S・I
	ベルギー	ゲント大学	1992	F・S・I
	デンマーク	デンマーク工科大学	1992	F・S・I
	フィンランド	アアルト大学	1995	F・S・I
		ラッペンランタ・ラハティ工科大学	1999	F・S・I
	フランス	パリ・テック**	2007	F・S・I
		エコール・ナショナル・ボン・ゼ・ショセ*	1992	F・S・I
		アール・ゼ・メティエ*	2002	F・S・I
		エコール・デ・ミンヌ・ド・パリ*	2007	F・S・I
		エコール・ポリテクニーク*	2019	F・S・I
		パリ建築大学ヴェレット校	2000	F・S・I
		レンヌ第一大学	2002	F・S・I
		ストラスブール大学	2004	F・S・I
		グルノーブル工科大学	2019	F・S・I
	ドイツ	パリ・サクレー大学	2020	F・S・I
		ミュンヘン工科大学	1982	F・S・I
		シュツツガルト大学	1992	F・S・I
	イタリア	ハノーバー大学	2004	F・S・I
		アーヘン工科大学	2007	F・S・I
		ベルリン工科大学	2008	F・S・I
ヨーロッパ	オランダ	ボローニヤ大学	1997	F・S・I
		ミラノ工科大学	2002	F・S・I
		トレント大学	2017	F・S・I
	オランダ	ローマ大学ラ・サピエンツァ	2020	F・S・I
		デルフト工科大学	2009	F・S・I
		ノルウェー		
	ノルウェー	ノルウェー工科・自然科学大学	1993	F・S・I
	ロシア	ロシア国立原子力研究大学	1993	F・S・I
		モスクワ国立大学	2019	F・S・I
		スウェーデン王立工科大学	1991	F・S・I
	スウェーデン	シャルマーズ工科大学	1992	F・S・I
		リンシェーピン大学	2008	F・S・I
		ウプサラ大学	2018	F・S・I
ヨーロッパ	スイス	スイス連邦工科大学チューリッヒ校 (ETH)	1978	F・S・I
		スイス連邦工科大学ローザンヌ校 (EPFL)	2011	F・S・I
		チューリッヒ大学	2007	F・S・I
	ジュネーヴ大学		2015	F・S・I
	イギリス	ストラスカイド大学	1993	F・S・I
		ケンブリッジ大学チャーチルカレッジ	2001	F・I
		ダラム大学	2010	F・S・I
		インペリアル・カレッジ・ロンドン	2016	F・S・I
		ヨーク大学	2016	F・S・I
	コンソーシアム	ASPIREリーグ	2010	F・S・I

* グランドゼコール (ハイレベルの高等教育機関)
** 在パリ理工系グランドゼコール連合 (全7校)

部局間協定（128協定）

【凡例】 F…教員・研究者交流 S…学生交流 S'…ダブルディグリー I…学術情報交換

国と地域		機関名	関係する部局									締 結	内 容
			理学院	工学院	物質理工学院	情報理工学院	生命理工学院	環境・社会理工学院	リベラルアーツ研究教育院	科学技術創成研究院	センター等		
中 国	ア ジ ア	北京科技大学 (旧北京鋼鉄学院)		○	○			○				1980	F・I
		清華大学科学技術社会研究所						○	○			2001	F・I
		北京師範大学水科学研究院						○				2011	F・S・I
		北京師範大学心理学部						○			物質・情報卓越教育院	2021	F・S・I
		南京大学大学院		○	○			○				2012	F・S・I
		同済大学土木工程学院						○				2014	S・I
		北京航空航天大学 材料科学・工程学院、電子情報工程学院、オートメーション科学・電気工程学院、機械工程・オートメーション学院、経済管理学院、交通科学工程学院、物理科学・原子力エネルギー工程学院、化学学院		○	○			○				2014	F・S・I
		華南理工大学建築学院						○				2016	F・S・I
		武漢理工大学材料複合新技術国家重点実験室			○							2016	F・S・I
		武漢理工大学国際教育学院		○	○			○				2017	S
		東南大学建築学科、華東設計院						○				2016	S・I
		浙江大学情報科学と電子工学学院		○								2020	S
	インド	インド工科大学グワハティ校物理学部	○									2017	F・S・I
		科学・産業研究評議会								○		2018	F・I
	インドネシア	インドネシア原子力庁								○		1997	F・I
		バンドン工科大学持続可能な交通運輸技術のための国立センター						○				2018	I
韓 国	ア ジ ア	仁荷大学工学部化学工学科		○	○			○				2000	F・S・I
		忠南大学工学部建築工学科		○	○			○				2012	F・S・I
		韓国生産技術研究所産業技術コンバージェンス研究所産業用繊維物質R&BDグループ			○							2012	F・S・I
		韓国科学技術院 (KAIST) 機械工学部		○								2016	S*
	マレーシア	テナガナショナル大学工学部・大学院		○	○			○				2012	F・S・I
		マレーシア科学大学生命科学部						○				2018	F・S・I
		マラヤ大学		○	○			○	○			2018	F・S・I
	モンゴル	モンゴル国立大学原子核研究センター								○		2011	F・S・I
		モンゴル国立教育大学						○				2022	F・S・I
	フィリピン	デラサル大学工学部化学工学科		○	○			○				2005	F・S・I
		フィリピン工科大学大学院・外部連携教育部、工学部、理学部、産業技術学部		○	○			○				2010	F・S・I
	シンガポール	シンガポール工科・デザイン大学		○	○			○				2019	S
		国立台湾大学工学院、電機情報学院		○	○			○				2011	S
	台 湾	国立台湾大学国立科学研究センター数学領域									学術国際情報センター	2020	F・S・I
		国立台湾科技大学工程学院、電資学院、応用科技学院		○	○			○				2018	S
		国立台湾科技大学工程学院、電資学院、応用科技学院		○	○			○				2020	F・S
		国立陽明交通大学国際半導体産業学院 (旧国立交通大学)		○								2017	S*
		国立陽明交通大学工学部 (旧国立交通大学)							○			2017	F
		国立陽明交通大学工学部 (旧国立交通大学)			○							2018	I
		国立陽明交通大学理学部 (旧国立交通大学)							○			2019	F・S・I

海外の協定校一覧

部局間協定（128協定）

国と地域		機関名	関係する部局									締結	内容
			理学院	工学院	物質理工学院	情報理工学院	生命理工学院	環境・社会理工学院	リベラルアーツ研究教育院	科学技術創成研究院	センター等		
アジア	台湾	国立陽明交通大学工学部 (旧国立交通大学)			○							2020	S*
		工業技術研究院電子・光電子システム研究所								○		2017	F・I
		国立実験研究院地震工学研究所						○				2018	F・I
		国立成功大学工学部		○	○			○				2018	S
	タイ	タマサート大学工学部化学工学科		○	○			○				2006	F・S・I
		タマサート大学工学部		○	○			○				2018	S
		チェンマイ大学工学部		○	○			○				2012	F・S・I
		タイ国立シンクロトロン光研究所		○								2018	F・I
	ベトナム	ベトナム原子力委員会								○		1999	F・I
		ベトナム国家大学ハノイ校自然科学大学物理学部								○		2003	F・S・I
	中近東	サウジアラビア	アブドゥラ国王科学技術大学超高性能計算研究所								学術国際情報センター	2017	F・S・I
	イラン	テヘラン大学工学部		○	○			○				2018	F・S・I
	大洋州	オーストラリア	ロイヤルメルボルン工科大学建設環境工学部					○				2018	F・S・I
		オーストラリア国立大学工科・コンピュータ科学部		○	○			○				2018	F・S・I
	ニュージーランド	オークランド大学工学部		○	○			○				2018	F・S・I
北米	カナダ	マギル大学			○							2018	F・I
	アメリカ	マサチューセッツ工科大学機械工学科		○	○			○				1991	F・S・I
		マサチューセッツ工科大学先進原子力研究センター								○		2006	F・I
		マサチューセッツ工科大学原子力科学工学科		○	○			○				2019	S
		ライス大学ナノスケール科学技術研究所	○									2008	F・S・I
		ペンシルバニア州立大学地球科学・鉱物科学学部			○							2009	S
		ペンシルバニア州立大学工学部		○	○			○				2018	S・I
		ウィスコンシン大学マディソン校工学部		○	○			○				2010	S
		ノースウェスタン大学土木環境工学科						○				2012	F・S・I
		カリフォルニア大学サンタバーバラ校工学部		○	○			○				2014	S
		ストーニーブルック大学高等計算科学研究所	○									2017	F・S・I
		コーネル大学工学部材料工学科			○							2018	F・S・I
		ジョージア工科大学21世紀型大学センター									教育革新センター	2018	F・I
	チェコ	CVR研究所								○		2019	F・I
	デンマーク	デンマーク王立芸術アカデミー建築学部						○				2017	F・S・I
ヨーロッパ	フランス	エコール・ナショナル・ボン・ゼ・ショセ		○	○			○				2010	S*
		ピエール・マリー・キュリー大学 (UPMC) (現ソルボンヌ大学)		○	○			○				2012	S
		ソルボンヌ大学理工学部		○	○			○				2019	F・S・I
		エクス-マルセイユ大学 (ノフランス国立科学研究センター) イオン及び分子物理研究所								○		2012	F・I
		グルノーブル工科大学		○	○			○				2012	F・S・I
		フランス国家計量標準研究所			○							2016	F・S・I
		イーエムリヨン経営大学院						○				2017	F・S・I

2022年5月1日現在

【凡例】 F…教員・研究者交流 S…学生交流 S'…ダブルディグリー I…学術情報交換

国と地域		機関名	関係する部局									締結	内容
			理学院	工学院	物質理工学院	情報理工学院	生命理工学院	環境・社会理工学院	リベラルアーツ研究教育院	科学技術創成研究院	センター等		
ヨーロッパ	フランス	ナント大学理工学部			○							2017	F・S・I
		フランス国立航空宇宙研究所			○							2018	F・S
		エコール・ポリテクニーク		○	○			○				2006	S
		原子力・新エネルギー庁 (CEA)								○		2020	F・S・I
	ドイツ	アーヘン工科大学数学・情報科学・自然科学部、土木工学部、機械工学部、地圏資源材料工学部、電気工学・情報技術学部		○	○			○				2012	S
		アーヘン工科大学電気工学・情報技術学部			○							2021	S
		ハンブルク工科大学科学技術マネジメント研究科						○				2012	F・S・I
		ドイツ航空宇宙センター			○							2016	F・S・I
		ヘルムホルツ研究センター ドレスデン・ロッセンドルフ								○		2018	F・S・I
		マックスプランク高分子研究所界面物理部門			○							2018	F・S・I
		ダルムシュタット工科大学物理学科	○									2020	F・S・I
	ハンガリー	ブダペスト工科経済大学	○	○								2022	F・S・I
	アイスランド	レイキャビク大学工学部				○						2014	F・S・I
	イタリア	メッシーナ大学工学部								○		2013	F・S・I
		ジェノヴァ大学ポリテクニックスクール			○							2016	F・S・I
		イタリア学術会議物質化学・エネルギー技術研究所			○							2016	F・S・I
		トリノ工科大学地域および都市計画総合学科						○				2020	F・S・I
	カザフスタン	カザフ国立大学化学部		○	○			○				2006	F・S・I
		カザフ・ブリティッシュ工科大学エネルギー・石油・ガス産業学部		○	○			○				2006	F・S・I
	リトアニア	ヴィリニウス大学生命科学センター						○				2019	F・S・I
	オランダ	ライデン大学理学部	○									2012	F・S・I
		デルフト工科大学QuTech								○		2017	F・S・I
	ノルウェー	NJALC: ノルウェー工科・自然科学大学自然科学・工学部、富山大学、九州大学、ノルスク・ハイドロ、SINTEF社、日本アルミニウム協会、富山県アルミニウム産業協会			○							2016	S・I
	ポーランド	ワルシャワ大学化学部			○							2016	F・S・I
	ロシア	モスクワ国立大学バイオテクノロジー学部						○				2018	F・S・I
		モスクワ国立大学化学部						○				2018	F・S・I
		モスクワ国立大学生命工学・生命情報学部						○				2019	F・S・I
	セルビア	ベオグラード大学ピンカ原子力科学研究所								○		2011	F・I
	スロベニア	リュブリャナ大学人文学部		○	○			○				2007	F・S・I
	スペイン	マドリッド工科大学		○	○			○				2010	F・S・I
		マドリッド工科大学		○	○			○				2012	S
		バスク材料応用ナノ構造研究センター								○		2021	F・I
		バスク大学工学部		○	○			○				2021	S
	スウェーデン	ルレオ工科大学工学部		○	○			○				2012	F・S・I
		ヨンショーピン大学工学部			○							2016	F・S・I
		カールスタッド大学健康科学技術学部		○	○			○				2018	F・S・I
		カールスタッド大学健康科学技術学部		○	○			○				2018	S
	イギリス	ケンブリッジ大学工学部		○	○			○				2005	S
		ケンブリッジ大学化学部		○	○			○				2008	S

海外の協定校一覧

2022年5月1日現在

部局間協定（128協定）

【凡例】 F…教員・研究者交流 S…学生交流 S'…ダブルディグリー I…学術情報交換

国と地域		機関名	関係する部局								締 結	内 容
			理学院	工学院	物質理工学院	情報理工学院	生命理工学院	環境・社会理工学院	リベラルアーツ研究教育院	科学技術創成研究院		
ヨーロッパ	イギリス	オックスフォード大学エンジニアリング科学部		○	○			○			2006	S
		オックスフォード大学化学部		○	○			○			2008	S
		オックスフォード大学材料学部		○	○			○			2008	S
		ウォーリック大学工学部		○	○			○			2007	S
		マンチェスター大学理工学部		○	○			○			2018	F・S・I
		マンチェスター大学化学科					○				2021	F・S・I
		サウサンプトン大学		○	○			○			2011	S
		グラスゴー大学理工学部		○	○			○			2018	F・S・I
		ロンドン芸術大学セントラル・セント・マーティンズ校		○	○			○			2019	F・S・I
		ブリストル大学サウスウエストニュークリアハブ、京都大学複合原子力科学研究所								○	2020	F・S・I
複数地域		テネシー大学バテル研究所有限責任会社(オークリッジ国立研究所情報・計算科学領域)、スイス連邦工科大学チューリッヒ校スイス国立スーパーコンピューティングセンター、ローレンス・リバモア国立研究所計算領域、アルゴンヌ国立研究所情報・環境・生命科学領域、CSC - 科学情報センター研究情報支援部門、ユーリッヒ研究所ユーリッヒスーパーコンピューティングセンター、産業技術総合研究所情報・人間工学領域、東京大学情報基盤センタースーパーコンピューティング研究部門、理化学研究所計算科学研究センター、オーストラリア国立大学国立情報基盤センター								学術国際情報センター	2016	F・I
コンソーシアム		アジア・オセアニア地域工学系大学連盟 (AOTULE)		○	○			○			2007	F・S・I
		Erasmus MundusによるMaMaSELF+プログラムコンソーシアム	○		○				○		2017	S
		第4世代原子カシステムに関する国際フォーラム 鉛冷却高速炉に関する共同研究覚書：欧州委員会共同研究センター、ロスアトム、ソウル国立大学、米国エネルギー省							○		2010	F・I
		IPRESCA会議							○		2018	F・S・I

海外拠点

2022年5月1日現在

Tokyo Tech ANNEX

名 称	所在地	設 置
Tokyo Tech ANNEX Bangkok	タイ王国バトゥムターニー県	2018 (タイオフィスとして2002設置)
Tokyo Tech ANNEX Aachen	ドイツ連邦共和国ノルトライン・ヴェストファーレン州アーヘン市	2019
Tokyo Tech ANNEX Berkeley	米国カリフォルニア州バークレー市	2021

海外オフィス

名 称		所在地	設 置
フィリピンオフィス	Tokyo Tech Philippines Office	フィリピン共和国マニラ市	2005
中国オフィス	Tokyo Tech China Office	中華人民共和国北京市	2006
エジプトE-JUSTオフィス	Tokyo Tech Egypt E-JUST Office	エジプト・アラブ共和国アレクサンドリア県	2014

2022年度 収入と支出（見込）

収入額内訳

(単位：百万円)

項 目	金 額	%	項 目	金 額	%
全学共通分	29,594	53.7	運営費交付金収入（全学分）	19,587	35.5
			自己収入	7,622	13.9
			間接経費等（全学共通分）収入	2,385	4.3
部局分	1,494	2.7	間接経費等（部局分）収入	1,494	2.7
使途特定分	24,020	43.6	受託事業等収入	16,682	30.3
			施設整備事業収入	1,091	2.0
			運営費交付金収入（使途特定分）	2,533	4.6
			長期借入金	3,714	6.7
合 計			55,108	100.0	

受託事業等収入
○奨学寄附金収入 688
○受託研究・受託事業収入 7,473
○共同研究費収入 2,510
○補助金等収入 6,011

○ミッション実現加速化経費 1,026
○特殊要因経費（退職手当等） 1,507

受託事業等収入	
○奨学寄附金収入	688
○受託研究・受託事業収入	7,473
○共同研究費収入	2,510
○補助金等収入	6,011

○ミッション実現加速化経費	1,026
○特殊要因経費（退職手当等）	1,507

支出額内訳

(単位：百万円)

項 目	金 額	%	項 目	金 額	%
全学共通分	29,594	53.7	人件費	17,126	31.1
			各部局の基盤的な教育・研究経費	8,755	15.9
			学長裁量経費	1,703	3.1
			光熱水料	2,010	3.6
部局分	1,494	2.7	間接経費等（部局分）支出	1,494	2.7
使途特定分	24,020	43.6	受託事業等支出	16,682	30.3
			施設整備事業支出	1,091	2.0
			運営費交付金支出（使途特定分）	2,533	4.6
			長期借入金を充当する先行移転事業	3,714	6.7
合 計			55,108	100.0	

受託事業等支出

○奨学寄附金支出

○受託研究・受託事業支出

○共同研究費支出

○補助金等支出

688

7,473

2,510

6,011

○ミッション実現加速化経費

○特殊要因経費（退職手当等）

1,026

1,507

受託事業等支出	
○奨学寄附金支出	688
○受託研究・受託事業支出	7,473
○共同研究費支出	2,510
○補助金等支出	6,011

○ミッション実現加速化経費	1,026
○特殊要因経費（退職手当等）	1,507